



奈良県感染症情報

平成 29 年 第 23 週(6 月 5 日～ 6 月 11 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 病原体(ウイルス)検出情報(5月)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	7.24	(7.91)	➡	➡	➡	⬇
2	A群溶連菌咽頭炎	3.24	(3.12)	↗	↗	➡	➡
3	手足口病	1.74	(1.12)	↑	↑	↑↑	➡
4	咽頭結膜熱	1.68	(1.53)	↗	↗	➡	➡
5	流行性耳下腺炎	0.71	(0.38)	↗	➡	↑	⬇

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**➡**横ばい、**⬇**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況 ◆

咽頭結膜熱は、近府県の中でも報告数の多い状態が続いており、県内では郡山保健所管内で多くなっています。プールの前後はシャワーを浴び、タオルの共有は避けましょう。

手足口病が増加しています。過去10年平均では、7月頃にピークを迎える疾患で、今後増加していくと予想されます。手足口病は、治った後も比較的長い期間、便の中にウイルスが排泄されるので、トイレやおむつ交換の後にはしっかりと手洗いをしてください。

梅雨入りすると寒い日もあり、気温差により体調を崩しやすくなります。手洗い・うがいや、規則正しい生活習慣などを心がけ、日頃から感染症予防に努めましょう。

◆ 病原体(ウイルス)検出情報(平成 29 年 5 月) ◆

*ウイルス分離同日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
A群ロタ G2	13	5	1		感染性胃腸炎(16)、ロタ腸炎(3)※
A群ロタ G3	1	3			感染性胃腸炎(3)、ロタ腸炎(1)
A群ロタ G9		1			ロタ腸炎(1)
ムンプス B	1				無菌性髄膜炎(1)
アデノ 1				1	アデノ咽頭炎・肺炎(1)
アデノ 2		2			感染性胃腸炎(2)
アデノ 3	2	2			感染性胃腸炎(1)、流行性角結膜炎(1) ロタ腸炎(2)※
アデノ 40/41	2	2			感染性胃腸炎(4)
インフルエンザ AH1pdm		2			インフルエンザ(2)
エコー 6		1			感染性胃腸炎(1)
サイトメガロ	1	1			異形水痘疑い(1)、HHV-6脳炎(1)※※
ノロ GII.4			1		感染性胃腸炎(1)
ライノ A	1	1			急性気管支炎(1)HHV-6脳炎(1)※※

※、※※ 重複感染

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 第 23 週 6 月 5 日 ~ 11 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ	4 (0.07)	2 (0.14)			2 (0.20)			
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	7 (0.21)	1 (0.11)	1 (0.11)		5 (0.83)			
咽頭結膜熱	57 (1.68)	9 (1.00)	27 (3.00)	4 (0.57)	13 (2.17)		4 (2.00)	
A群溶連菌咽頭炎	110 (3.24)	23 (2.56)	26 (2.89)	9 (1.29)	47 (7.83)		5 (2.50)	
感染性胃腸炎	246 (7.24)	47 (5.22)	56 (6.22)	63 (9.00)	70 (11.67)	3 (3.00)	7 (3.50)	
水痘	21 (0.62)	1 (0.11)	7 (0.78)	9 (1.29)	3 (0.50)		1 (0.50)	
手足口病	59 (1.74)	9 (1.00)	25 (2.78)	17 (2.43)	8 (1.33)			
伝染性紅斑	4 (0.12)		1 (0.11)	2 (0.29)	1 (0.17)			
突発性発しん	18 (0.53)	3 (0.33)	3 (0.33)	7 (1.00)	4 (0.67)		1 (0.50)	
百日咳								
ヘルパンギーナ	9 (0.26)		4 (0.44)	2 (0.29)	1 (0.17)		2 (1.00)	
流行性耳下腺炎	24 (0.71)	3 (0.33)	7 (0.78)	4 (0.57)	9 (1.50)		1 (0.50)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	8 (0.80)	2 (0.67)	5 (1.67)		1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)	1 (1.00)						

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市2、郡山1、中和2)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	アメーバ赤痢1件(中和1) カルバペネム耐性腸内細菌感染症1件(奈良市1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(郡山1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(中和1) 水痘(入院例)1件(中和1) 梅毒1件(中和1)

❖ 第23週のトピックス ❖

◆ヨーロッパにおける麻しんの流行
<http://www.forth.go.jp/topics/2017/06131111.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計	
インフルエンザ	男		1										1	1								3	5251
	女																					1	5004
RSウイルス感染症	男		1	1																		3	243
	女		1	2		1					1											4	230
咽頭結膜熱	男		7	9	9	4	1	2	2	2	1	1	1									40	335
	女		2	5	2	2	2	2		1	1											17	262
A群溶連菌咽頭炎	男			5	7	3	9	5	8	4	1	4	5									51	907
	女			1	4	3	11	11	5	6	4	4	8		2							59	801
感染性胃腸炎	男	1	8	35	19	11	5	10	7	9	4	4	6	1	9							129	1888
	女	1	10	15	15	14	15	14	3	7	1	5	6	1	10							117	1596
水痘	男			2		3	3	1	1		1	1	1									11	117
	女					2	1	3	1			1										10	123
手足口病	男			17	6	4	1		3													31	159
	女		3	16	4	1	2	1						1								28	129
伝染性紅斑	男			1			1		1				1									4	18
	女																					4	24
突発性発しん	男		2	2																		4	197
	女		6	8																		14	177
百日咳	男																						1
	女																						1
ヘルパンギーナ	男			1	1	1		2			1											6	29
	女				2					1												3	27
流行性耳下腺炎	男			1	1	2	2	1	1	1	1		2									12	311
	女				2	2	2	2	2	2	1	1										12	289
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男							1					1			2						5	61
	女											2				1						3	60
細菌性髄膜炎	男																						4
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						10
	女																						5
マイコプラズマ肺炎	男																						44
	女																						35
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						26
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女			1																			25

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27 〻 過去10年平均

